



## Metals Focus – Precious Metals Weekly

貴金属ウィークリー 第 158 号 2026 年 1 月 20 日

### ゴールド

4643 ドルの史上高値更新後、利食い売りで調整

### シルバー

93.75 ドルで高値更新、金銀比価は2012年11月以来初めて 50 を割る

### プラチナ

12月28日の 2491.20 ドルに迫る 2454.60 ドルまで高騰

### パラジウム

中国の2025年の乗用車販売台数は前年比 3.8% 増で 2370 万台も、伸び率は 9.7%(450 万台)のインドには及ばず

### シルバー市場逼迫の背景に

### 米通商拡大法 232条、ETP、中国の輸出政策

1月14日にトランプ大統領が署名した大統領令は米国が重要鉱物を確保するためのプロセスを定めたもので、重要鉱物に対する関税措置を延期する代わりに他の貿易相手国から供給確保の検討を命じた。シルバーはこの発表を受けて関税懸念が和らぎ、利益確定売りで史上高値から反落した。

現物市場の逼迫、特にロンドン市場における流動性の低下は、2025年と今年初めのシルバーの強い価格上昇の背景の一つであり、高い水準にあるリースレートと大きなボラティリティにそれが現れている。リース取引に依存する市場参加者にとっては頭の痛い問題で、史上高値に達したことでさらに警戒が高まる。足元のリースレートは多少下がっているが、それでも通常よりも高い水準にある。

供給不足が続いている要因にはいくつか考えられるが、中でも最大のものは不透明な米国の貿易政策である。特に、昨年10月に発表されるはずだった通商拡大法 232条の調査結果が、政府閉鎖によって延期されていることが大きい。9月に現物プレミアムが急騰し、CME の在庫がロンドンに流れる動きがあったものの、関税をめぐる不透明な環境が続く中、CME の在庫水準は高いままだ。本稿執筆時において CME の在庫は 1万3497.4 トン、2024年の大統領選挙当時を 4割も上回っている。

ロンドン市場の特に昨年9月以降の逼迫は、そのほとんどがシルバー ETPであるシルバー投資が急増したことも一因だ。2025年の世界のシルバー ETP 残高は 8645.8 トン増え、年末までに 4万1145.3 トンになった。そのうち 2万1614.5 トンがロンドンの民間倉庫に保管されている。しかし、この数字は、2021年初めに Reddit がきっかけで起こったスクイズでシルバー ETP の原資となる現物がロンドンに 2万3791.5 トン保管されていた時と比べると少ない。



**SWS**

サンワード証券株式会社



The  
Royal  
Mint®

**DG** DILLON  
GAGE EST.  
1976  
METALS DIVISION

Metals Focus による Precious Metals Weekly は  
以下の各社提供となります。



[www.sunward-t.co.jp](http://www.sunward-t.co.jp)



[www.royalmint.com](http://www.royalmint.com)



[www.dillongage.com](http://www.dillongage.com)



A PALLION COMPANY

[www.abcbullion.com.au](http://www.abcbullion.com.au)

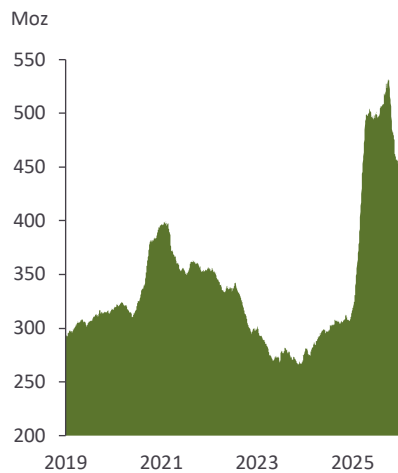


[www.material.co.jp](http://www.material.co.jp)



[www.ashokaglobal.ae](http://www.ashokaglobal.ae)

## CME保管庫のシルバー在庫



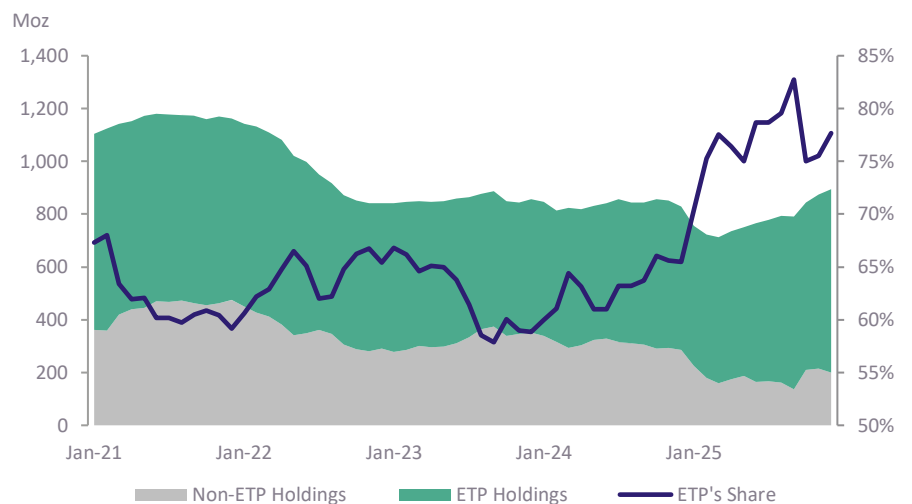
出典: ブルームバーグ

とはいえ、2021年のロンドン市場は全体の在庫水準が今よりも大幅に高かったため、流動性の逼迫には繋がらなかった。これに対して2025年は、関税措置を警戒した流出、ETP の強い需要、これまでの構造的な供給不足により、ロンドンの ETP 以外のシルバーの在庫は9月末時点で4229.6 トンと、過去最低の水準まで減ったとの報告がある。2025年末までには6220トン近くまで回復したが、2021年当時は1万1196トンあったことを考えると非常に少ないことがわかる。

インドやカナダなどシルバー地金を国内に保管する地域でシルバー ETP の需要が大きく増えたことも世界的な流動性を低めることにつながった。インドとカナダだけでも2025年は3110トン以上の ETP 関連の現物在庫が増えた。この一方で、業界関係者らによると、シルバーのコインとインゴットの需要は9月以降、急速に回復に向かっている。

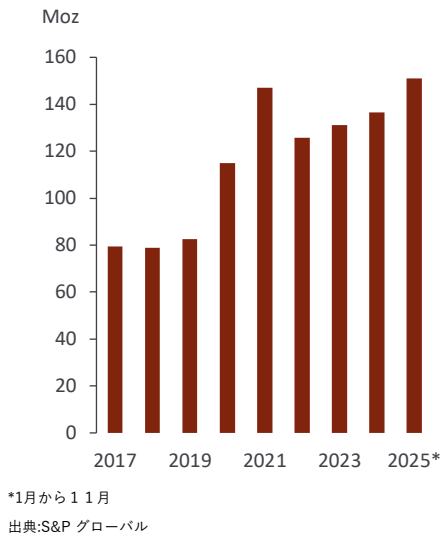
このように供給に圧力がかかる状況があったところに、中国政府は10月にシルバー輸出に関する政策を発表し、それが混乱を招いて状況が悪化した。中国は長い間シルバー地金の世界最大の精錬国で、インドなど複数の最終市場国にとっては非常に重要な供給国だ。次のページの左図に示すように、中国は2025年1月から11月にかけて、2020年から2024年の年間平均を 15% 上回る過去最高となる4696.1トンのシルバー地金を輸出した。そういったことで2026年～2027年のシルバー地金輸出ライセンスを取得するための新たな基準を政府が発表した際に、輸出禁止措置の可能性が取り沙汰され、市場の逼迫が一段と悪化すると懸念されたのだ。

## ロンドンの民間保管庫にあるシルバー在庫



出典: LBMA, ブルームバーグ、メタルズフォーカス

## 中国のシルバー地金輸出



しかし、我々はそのような懸念は取り越し苦労ではないかと考えている。中国では以前からシルバーを輸出するにはライセンスが必要で、対象となる企業は2年ごとに見直されてきた。今回の新しい基準の大きな変更点は、既存の輸出認定企業は2022年から2024年まで毎年輸出の実績がなければならない点と、これから新たに認定される企業は2024年のシルバー生産量が80トン以上（西部地域の精錬所については40トン以上）であるという二点だ。これ以外の要件にはそれほど変更がない。

従って、今回の新たな政策は輸出の禁止やシルバー輸出に対する政府の姿勢の変化と解釈すべきではなく、むしろ輸出ライセンスの管理をより厳格化する方向の現れではないだろうか。公表された2026年～2027年の認定輸出業者のリストを見ても、44の認定企業のうち、32は2024年～2025年にも認定された企業で、新たに認められた企業は12に止まっている。

今後の見通しとしては、トランプ政権が重要鉱物に対する関税を見送って他国との貿易交渉を行う姿勢であることから、少なくとも当面は関税をめぐる懸念は和らぐ可能性が高い。このため今、非常に高い水準にあるCME在庫は、ロンドンへ動くことになるかもしれない。しかし、EFPが急増した前例や米国の貿易政策が予測困難であることを考えると、先物のショートポジションの裏付けのために米国内に現物をキープしておこうとする考えは今後も変わらない可能性がある。従って実際にどれだけのメタルがロンドンに動くかはわからない。その一方で、西側諸国ではシルバースクラップの供給量が増えているにもかかわらず、高品質な精錬を行う能力が追いついていないため、メタルが素早く市場に戻ることを妨げている。そのため2026年は構造的な供給不足も加わって、シルバー地金の地上在庫は当初予想されていたほどには増えていない。

今後、ロンドンの在庫回復が進んで、中国のシルバー輸出が例年通りの水準となれば、シルバー市場の歪みは最終的には解消に向かうだろう。そうなれば一時的にせよシルバー価格は調整局面に入るかもしれない。しかし、下がってもすぐに投資家買い上げ、今後当分の間はシルバー価格はさらに上昇する余地があるだろう。

## チャート - 貴金属価格（米ドル/オンス）

### ゴールド



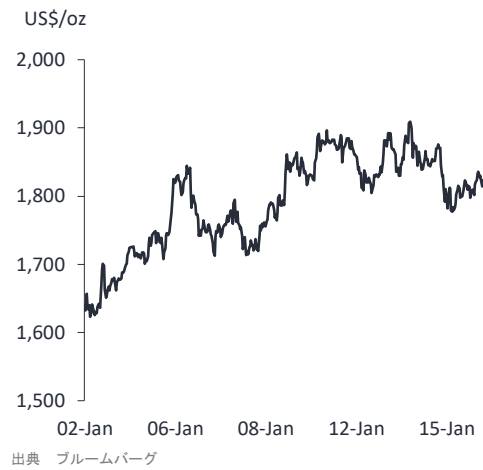
### シルバー



### プラチナ



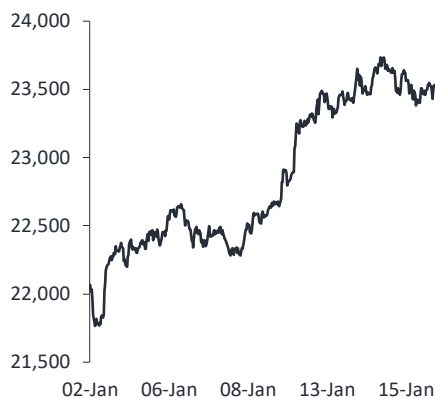
### パラジウム



## チャート - 貴金属価格（日本円/グラム）

### ゴールド

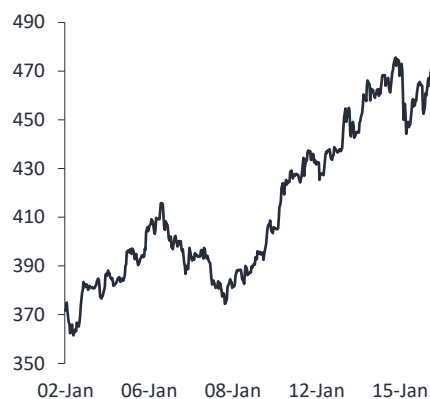
¥/g



出典 ブルームバーク

### シルバー

¥/g



出典 ブルームバーク

### プラチナ

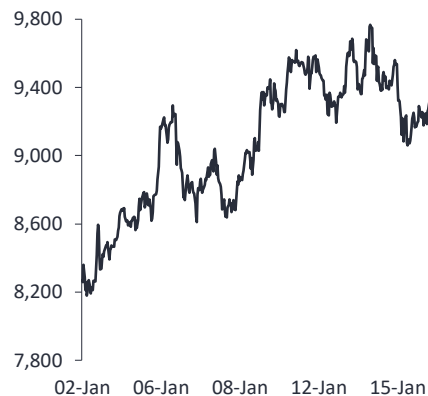
¥/g



出典 ブルームバーク

### パラジウム

¥/g

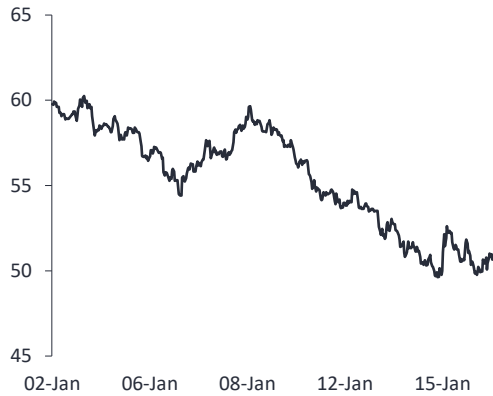


出典 ブルームバーク

## チャート - レイシオとスプレッド

金銀比価

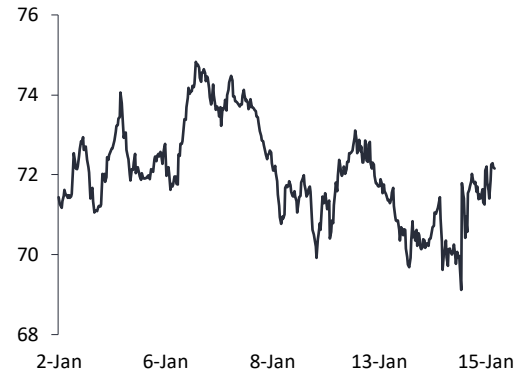
Ratio



出典 ブルームバーグ

金原油比価

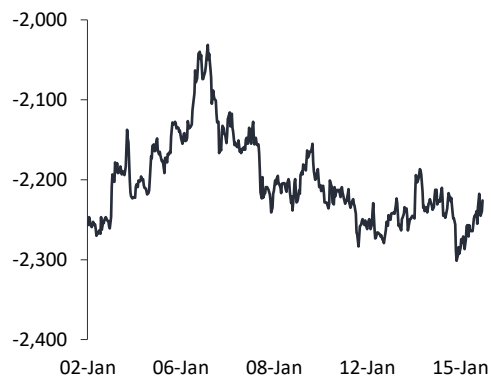
Ratio



出典 ブルームバーグ

プラチナ・ゴールドディスカウント

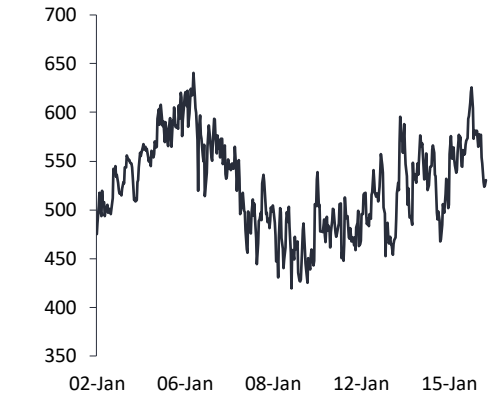
US\$/oz



出典 ブルームバーグ

プラチナ・パラジウムディスカウント

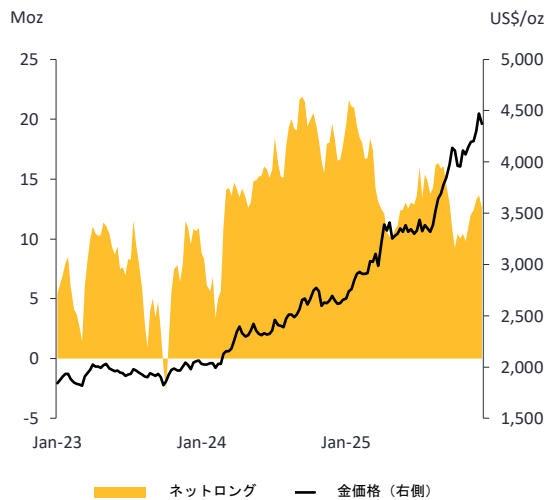
US\$/oz



出典 ブルームバーグ

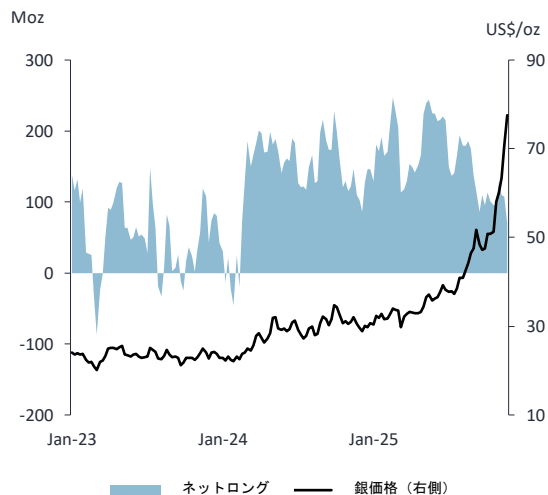
## チャート - CME ネットポジション\*

### ゴールド



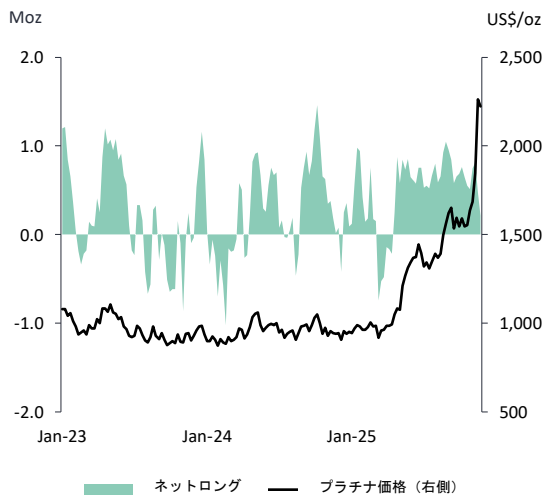
\*ファンドマネジャーポジション、出典：ブルームバーグ

### シルバー



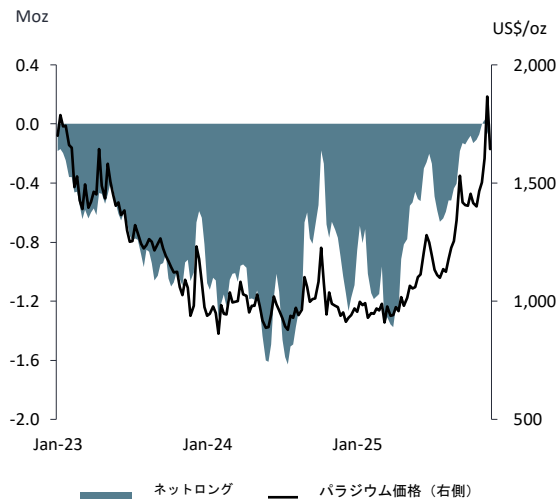
\*ファンドマネジャーポジション、出典：ブルームバーグ

### プラチナ



\*ファンドマネジャーポジション、出典：ブルームバーグ

### パラジウム

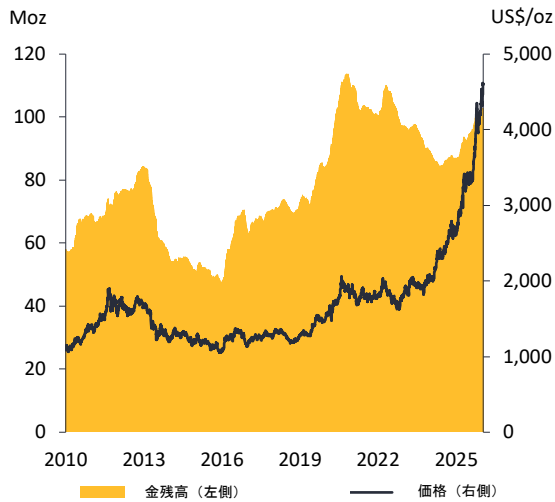


\*ファンドマネジャーポジション、出典：ブルームバーグ

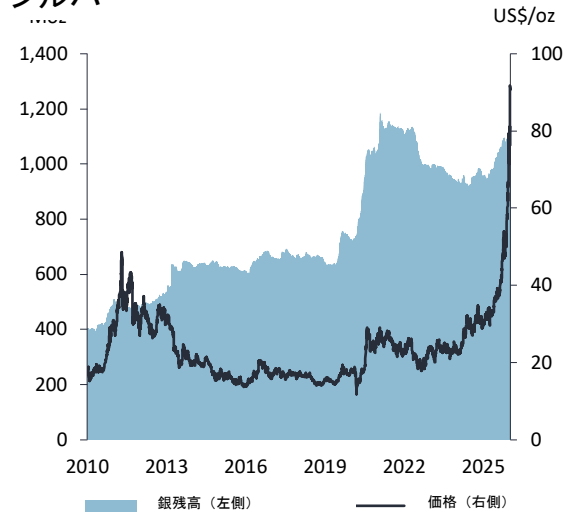


## Charts – ETP Holdings

### ゴールド



### シルバー



### プラチナ



### パラジウム



Event	Dates	Location
<b>January</b>		
IJS Bharat - Signature Show	8 <sup>th</sup> – 12 <sup>th</sup> January	Mumbai, India
Bazaar Manthan	17 <sup>th</sup> January	Mumbai, India
The IPMI's Legislative and Regulatory Affairs Seminar	27 <sup>th</sup> – 28 <sup>th</sup> January	Washington DC, US
World Money Fair	29 <sup>th</sup> – 31 <sup>st</sup> January	Berlin, Germany
Malaysia International Jewellery Fair	29 <sup>th</sup> January – 1 <sup>st</sup> February	Kuala Lumpur, Malaysia
<b>February</b>		
Malaysia Gold Conference 2026	2 <sup>nd</sup> – 3 <sup>rd</sup> February	Kuala Lumpur, Malaysia
Mining Indaba Conference	9 <sup>th</sup> – 12 <sup>th</sup> February	Cape Town, South Africa
IPMI Winter Meetings	17 <sup>th</sup> – 19 <sup>th</sup> February	Orlando, US
<b>March</b>		
PDAC 2026 International Convention	1 <sup>st</sup> – 4 <sup>th</sup> March	Toronto, Canada
PGMs Industry Day 2026	19 <sup>th</sup> March	Johannesburg, South Africa
Precious Metals Future Forum	23 <sup>rd</sup> – 24 <sup>th</sup> March	Frankfurt, Germany
<b>April</b>		
Mining Forum Europe 2026	13 <sup>th</sup> – 15 <sup>th</sup> April	Zurich, Switzerland
<b>May</b>		
Malaysia Gold & Jewellery Trade Exhibition 2026	8 <sup>th</sup> - 10 <sup>th</sup> May	Penang, Malaysia
Platinum Group Metals Focus 2026 Launch	18 <sup>th</sup> May	London, UK
London Platinum Week	18 <sup>th</sup> – 21 <sup>st</sup> May	London, UK
<b>June</b>		
IPMI 50 <sup>th</sup> Annual Conference	6 <sup>th</sup> – 9 <sup>th</sup> June	Orlando, US
Asia Pacific Precious Metals Conference	14 <sup>th</sup> – 16 <sup>th</sup> June	Singapore
PERUMIN 37 Mining Convention	24 <sup>th</sup> – 26 <sup>th</sup> June	Lima, Peru
<b>July</b>		
Shanghai Platinum Week	6 <sup>th</sup> – 10 <sup>th</sup> July	Shanghai, China
<b>August</b>		
National Silver Enterprise Annual Conference	August, dates tbc	Harbin, China
India Gold Conference	20 <sup>th</sup> – 23 <sup>rd</sup> August	Goa, India
Penang Signature Gold, Gems & Jewellery Fair	21 <sup>st</sup> – 23 <sup>rd</sup> August	Penang, Malaysia
World's Fair of Money	25 <sup>th</sup> – 29 <sup>th</sup> August	Pittsburgh, US
<b>September</b>		
Thailand Gold Forum	September, dates tbc	Bangkok, Thailand
Mining Forum Americas 2026	27 <sup>th</sup> – 30 <sup>th</sup> September	Colorado Springs, US
<b>October</b>		
New York Platinum Week	4 <sup>th</sup> – 6 <sup>th</sup> October	New York, US
National Pawnbroking Association Conference	9 <sup>th</sup> October	London, UK
LBMA/LPPM Global Precious Metals Conference	4 <sup>th</sup> – 6 <sup>th</sup> October	Sorrento, Italy
Australia Gold Conference	13 <sup>th</sup> – 15 <sup>th</sup> October	Sydney, Australia
<b>November</b>		
Dubai Precious Metals Conference	November, dates tbc	Dubai, UAE

## Metals Focus – Contact Details

London | Singapore | Shanghai | Mumbai | Taiwan | Hong Kong | Istanbul | Manila | Johannesburg

## For Sales Information Please Contact:

Charles de Meester, Managing Director

[Charles.demeester@metalsfocus.com](mailto:Charles.demeester@metalsfocus.com)

+44 7809 125 334

Neelan Patel, Sales Director

[neelan.patel@metalsfocus.com](mailto:neelan.patel@metalsfocus.com)

+44 7783 448 891

## Metals Focus – Contact Details

### Address

6th Floor, Abbey House

74-76, St John Street

London, EC1M 4DT

U.K.

Tel: +44 20 3301 6510

Email: [info@metalsfocus.com](mailto:info@metalsfocus.com)

Bloomberg launch page: MTFO

Bloomberg chat: IB MFOCUS

[www.metalsfocus.com](http://www.metalsfocus.com)

## 免責条項と著作権

特記されている場合を除き、当レポートの全ての著作権はメタルズフォーカス Ltd に帰属する。当レポート(含有及び添付資料を含む)は利用者に対してのみ作成されたもので、当レポートのいかなる部分も貴金属及び関連する金融商品や投資の売買を提案するものではなく、そのような商品の売買に関する助言とみなされるべきではない。当レポートの内容に基づいたいかなる行動も、専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。当レポートの内容は綿密な調査に基づいて作成されているが、メタルズフォーカス Ltd が情報の正確性及び適時性を保証するものではない。メタルズフォーカス Ltd は当レポートの情報に関する誤りや不作為、当レポートの情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害、第三者に生じた損失あるいは損害に関して一説の責任を負わない。

当レポート(あるいは当レポートのどの部分に関しても)はメタルズフォーカス Ltd の書面による許可なくして、いかなる手段にても第三者に複写、配布、送付、引用されてはならない。電子的な配信の場合は、ユーザーライセンスが許可された購読者のみが当レポートのコピーをダウンロードすることが許されている。その他のユーザーライセンスはメタルズフォーカス Ltd から購入が可能である。許可されない行為が行われた場合には民法あるいは刑法に応じた手段を講じる場合がある。

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。

